

この広報紙は、共同募金配分金で発行しています

おおふなと

ひとにやさしいまちづくり



社協だより

2013.6

編集と発行／社会福祉法人 大船渡市社会福祉協議会

TEL 0192(27)0001 FAX 0192(27)0800

Eメール：ooshakyo@cocoa.ocn.ne.jp

〒022-0006 大船渡市立根町字下欠125-12「Y・Sセンター」内

ホームページ <http://ofunato-shakyo.com>



つどいの広場わいわいステーション子育て講習会 ベビーマッサージ教室

0歳から小学校入学前までのお子さんと
おうちの方のための遊びのスペース「つど
いの広場わいわいステーション」(Y・Sセ
ンター遊戯室内)では、子育て中の方々を
応援する「子育て講習会」を毎月開催して
おり、子育てに役立つ内容や親子で楽しめ
る企画で皆さんに喜ばれています。

先日は助産師で国際インフアントマッ
サージ協会公認インストラクターの西里真
澄さんを講師にお迎えし、「ベビーマッサージ
教室」を開催しました。

ベビーマッサージは赤ちゃんの心身の発
達を促進するとともに親子の絆を深めるコ
ミュニケーションツールで、参加したお母
さんたちはゆっくりと赤ちゃんとの触れ合
いを楽しみ、赤ちゃんたちもとても気持ち
よさそうな様子でした。

これからも様々な企画で皆さんをお待ち
していますので、お友達同士誘い合っ
てご参加ください。

◆つどいの広場わいわいステーションは、
毎週火曜日から土曜日までの午前十時から
午後四時まで開設しています。(日・月曜日
と祝日を除く)

※7月の講習会の案内を二頁に掲載しています。

大船渡市社会福祉協議会

平成二十四年度 事業報告

五月に開催した理事会・評議員会で平成二十四年度に大船渡市社会福祉協議会が実施した事業の実績と決算が承認されました。二十四年度は被災者支援活動を中心に、従来からの支えあいまちづくり事業や在宅福祉事業を並行して行いました。

復興事業

生活支援相談員「陽だまりサポーター」による仮設住宅等への訪問活動やサロンの運営と、復興ボランティアセンターの運営を行うとともに、被災写真の洗浄・返還事業も行いました。また、震災発生からの経過をまとめた記録集「災害からの大船渡市社協のあゆみ」を作成しました。



サロンはお茶飲みや体操、料理教室など多彩なメニューで実施しました。

地域福祉事業

（支えあいまちづくり事業）

サロン活動の普及推進に取り組み、三陸地区ではうるおいとやすらぎの家を開設しました。また、「心配ごと相談所」を中心に市民からの様々な相談に対応したほか、「社会福祉大会」「支えあいまちづくりセミナー」、独身者に出会いの機会を提供する「しあわせ・どっと・こむ」「実年世代しあわせ・どっと・こむ」等の行事を開催しました。新規事業として支えあいマップの作成にも取り組みました。

（子育て支援事業）

親子のための遊び場「つどいの広場わいわいステーション」を開設するとともに、会員制で子どもの預かりを行う「ファミリーサポートセンター」の運営を行いました。

（日常生活自立支援事業）

認知症の高齢者や障がい者など判断能力に不安のある方の金銭管理や福祉サービス利用手続き等のお手伝いをしました。

（その他の地域福祉事業）

ご家庭で使わなくなった介護用ベッドや車いすをリサイクルしてお貸しする「福祉機器リサイクル事業」や、ボランティア

■一般会計 貸借対照表（平成25年3月31日現在）

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	64,046,549	流動負債	31,691,005
現金	1,396,630	未払金	14,785,244
普通預金	19,640,351	預り金	1,586,761
未収金	27,678,886	計単内経理区分借入金	15,319,000
立替金	3,600	固定負債	60,104,635
前払金	8,082	退職給与引当金	60,104,635
計単内経理区分貸付金	15,319,000	負債の部合計	91,795,640
固定資産	528,363,519	純資産の部	
基本財産	125,863,131	基本金	10,100,000
基本財産特定預金	10,100,000	基金	225,368,016
建物	115,386,131	国庫補助金等積立金	83,769,513
土地	377,000	その他積立金	93,450,000
その他の固定資産	402,500,388	次期繰越活動収支差額	87,926,899
建物付属設備	815,903	（うち当期活動収支差額）	8,680,782
車両運搬具	11,857,436		
器具及び備品	5,772,023		
退職共済預け金	60,104,635		
備品購入積立預金	7,950,000		
介護基金積立預金	85,500,000		
福祉基金積立預金	225,368,016		
貸付事業資金貸付金	5,132,375	純資産の部合計	500,614,428
資産部の合計	592,410,068	負債及び純資産の部合計	592,410,068

■特別会計（Y・Sセンター管理運営事業）貸借対照表（平成25年3月31日現在）

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	7,425,301	流動負債	4,547,071
現金	95,610	未払金	4,362,071
普通預金	7,329,691	前受金	185,000
未収金		負債の部合計	4,547,071
固定資産	1	純資産の部	
その他の固定資産	1	次期繰越活動収支差額	2,878,231
器具及び備品	1	（うち当期活動収支差額）	△ 461,004
		純資産の部合計	2,878,231
資産部の合計	7,425,302	負債及び純資産の部合計	7,425,302

の協力で録音図書の出しを行う「声の福祉図書館」の運営を行いました。また、八十五歳を迎えられた方々に敬老記念品を贈ったほか、「ひとり暮らし高齢者のつどい」「家庭介護者のつどい」「鯉のぼり子どもつどい」などの行事を開催しました。

介護保険事業・障害者自立支援事業

「介護ステーション」を拠点に、ケアプランの作成やホームヘルパーの派遣、移動入浴サービス等を実施しました。市からの委託で認定外の方々へもサービスを提供しました。

ボランティア活動・福祉教育推進

ボランティア養成講座（手話・

点字・朗読・要約筆記、災害ボランティア）を開催したほか、小中学校へ出向き、ボランティア学習会や手話教室を実施しました。また「おおふなとボランティアフェスティバル」を開催し、ボランティア活動の普及に努めました。



子どもから大人までたくさんの市民が来場したボランティアフェスティバル。

生きがい・健康づくり事業

管理運営を行うY・Sセンターの施設機能を活かし、各種水泳教室や筋力トレーニング講座、親子陶芸教室等を開催しました。
福祉人材の養成・斡旋

高校に出向き福祉の仕事や進路に関する相談を行いました。また、ソーシャルワーク現場実習の受入れを行いました。

広報活動

「社協だより」やボランティア情報誌「おりやした」、ホームページ、地元新聞等を通して社協事業の周知に努めました。

低所得世帯援助

「たすけあい金庫」や岩手県社会福祉協議会から受託した「生活福祉資金」の制度を活用し、援助が必要な世帯へ資金の貸付けを行いました。

法人運営等

事業の円滑な運営のため各種運営費補助金や受託金の確保に努めました。「赤い羽根共同募金運動」「歳末たすけあい運動」にも取り組み、大きな成果を上げることができました。また、各種研修会等へ職員を積極的に派遣し、資質の向上に努めました。

**～事業運営にご協力を～
大船渡市社会福祉協議会会費納入のお願い**

「社会福祉協議会」は「社会福祉法」により全市町村に組織されており、住民が主体となった地域福祉の推進を図る団体です。

東日本大震災から2年が経過し、この間、当社会福祉協議会では被災者支援活動を中心に活動してまいりました。

今年度も復旧・復興に向けた活動を引き続き推進していくとともに、従来からの誰もが健康で安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指した活動を継続していくにあたり、各世帯からいただいた会費を活用させていただいております。

皆様には何かと出費の多いところ誠に恐縮ですが、会費の趣旨をご理解いただき、会費納入についてご協力いただきますようお願いいたします。会費納入は強制するものではありませんが、本会の円滑な事業推進の貴重な財源確保のため、どうぞ皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●会費額 1世帯 1,000円（年額）

（各地域の行政連絡員さんに7月より取りまとめをお願いする予定です。）

Y・Sセンター情報

Y・Sプールで遊ぼう！

小さなお子さんと保護者の方と一緒に楽しめる「親子水泳教室」と、小学一年生までのお子さんが対象の「キッズ水泳教室」(ともに一回コース)を開催します。
●日時・対象 別表のとおり
●会場 大船渡市Y・Sセンター ヘルスプール
●講師 大船渡市社会福祉協議会スポーツ指導員、水泳指導員
●参加費 無料。ただしプール利用料は実費。

子育て関連情報

**つどいの広場子育て講習会
チャリティコンサート 大船渡**

東日本大震災支援チャリティーコンサート「みんなのちから」を企画実施している「Fugue（フーガ）」の皆さんによる素敵な音楽会をお楽しみください。
●日時 七月四日（木）午前十一時三十分から十一時まで
●会場 つどいの広場わいわいステーション（Y・Sセンター内）
●演奏 Fugue（フーガ）

●申込先 大船渡市社会福祉協議会（Y・Sセンター内）☎二七-〇〇〇一

（別表）

教室名	親子水泳教室	キッズ水泳教室
開催日	6月30日(日)	7月7日(日)
時間	10:30～11:30	
対象・定員	3歳・4歳の子どもと保護者	5歳～小学1年生までの子ども
定員	10組	20人
目的・内容	親子のスキンシップを通して水への興味を引き出します。	楽しく水遊びしながら安全に遊ぶためのルールを学びます。
申込締切	6月27日(木)	7月2日(火)

の皆さん

●協力 帝産観光バス株式会社（阪神淡路大震災の「落ちないバス」で有名な会社です）

●入場料 無料

※申し込み不要です。どなたでもお気軽にお越しください。

●問合せ先 大船渡市社会福祉協議会（Y・Sセンター内）☎二七-〇〇〇一

★Fugue（フーガ）とは…

京都府宇治市の音楽教室 Tuttiの主宰者とプロ演奏家により、陸前高田市の公共施設にピアノを贈る支援を目標に結成された企画団体です。

イベント情報

二〇二三おふなと

ボランティアフェスティバル

おふなとボランティア活動連絡会メンバーらによる七月の恒例イベント。お誘い合わせの上ご来場ください。

●日時 七月七日(日) 午前十時から午後二時まで

●会場 岩手県立福祉の里センター交流広場(雨天の場合は福祉の里センター内)

●内容 Ⅱみんな友達コンサート

／ふれあい食堂(おにぎり、やきとり、アイスクリーム、とうもろこし、抹茶等)／ふれあい即売(施設の製品等)／チャリティバザー／フリーマーケット

ト／ふれあい広場(子どもが遊べる広場)／ボランティア体験コーナー(手話、点字、写真洗浄等)／総合相談コーナー(医療・介護、法律、ボランティア等)／スタンプラリー／ボランティア団体活動紹介

●問合せ先 Ⅱ大船渡市社会福祉協議会(Y・Sセンター内 ☎二七〇〇〇一)

「ふくし川柳」

課題「忘れる」佐々 与作 選



買い物のメモった用紙置き忘れとぼけたり忘れを振りも思い遣り物忘れ決まり文句は年だから忘れない過去に踏み入る無神経物忘れ加齢と共にひどくなり年祝い忘れを顔も二、三人老い二人メモで埋まるカレンダー忘れたととぼけあつてる老い二人自尊心忘れて恥を晒している

《佳作》

忘却は生きる望みをプレゼント
○選者吟 忘れないことを他人にまた聞かれ

大・新沼都紀子
赤・金野トミ子
赤・青砥 進
吉・千葉 元子
立・武田 みつ
猪・村上 達男
末・滝田 澄子
大・金山みどり
猪・今川 徹也

越・平田 栄夫

□次号課題 「手」
□締め切り 7月5日(金)必着。3句以内。はがき使用。
□投句先 市内立根町字下欠125-12「Y・Sセンター」内市社福協「ふくし川柳」係
□その他 作品によっては、添削する場合があります。年度優秀句には賞品呈上。投句歓迎。

復興・共生フォーラムの開催

(第二回)

復興で立ち上がる大船渡市を、「みんなが安心して暮らせる町」にしたい! 昨年に続き、堀田力さん(さわやか福祉財団理事長)の進行で話し合います。

●主催 Ⅱ大船渡共生町づくりの会、(公財)さわやか福祉財団

●日時 Ⅱ七月十日(水) 午後一時三十分から五時まで(終了後に任意参加で町づくりワークショップ)

●会場 Ⅱリアスホール(マルチスペース)

●内容 Ⅱ(日)基調講演「みんなが安心して暮らせる町へ」(月)トークセッション「おらほのまちの復興はどこまで進んだか」

●参加料 Ⅱ無料(住友生命保険相互会社の協賛で開催します)

●定員 Ⅱ二百五十人(先着順)
●申込方法 Ⅱ配布チラシでお申込みください。(裏面に申込書あり)

●問合せ先 Ⅱ大船渡市保健介護センター(☎二六二九四三)、大船渡市社会福祉協議会(☎二七〇〇〇一)、さわやか福祉財団(☎〇三二五五七〇一七七)

五二)

ご利用ください!心配ごと相談所

大船渡市社会福祉協議会では生活上の様々な問題(生計、職業、結婚、人権など)を抱えている方々のために、「心配ごと相談所」を開設しています。電話での相談にも応じていますのでお気軽にご利用ください。

●6月・7月の相談日=6/24(月)、7/1(月)、7/8(月)、7/16(火)、7/22(月)、7/29(月)

●時間=午前10時~正午

●場所=大船渡市総合福祉センター ☎27-5973



寄贈いただいた「福祉巡回車ライオンズ 絆号」。大切に使用させていただきます。

ライオンズクラブより福祉巡回車

このたび、ライオンズクラブ国際協会三三二一B(山手)地区から軽自動車一台を寄贈していただきました。